

Failure teaches
success.
(失敗は成功のもと)



令和4年 6月17日
富江中学校 第5号
校長 山上 福範

陸上大会の結果

6/6(月)



陸上部を中心とした富中選手団の
6位入賞者は次のとおりです。

★男子総合 2位

3年100 2位 宮崎 12秒5

共通200 1位 宮崎 25秒6

2位 濱口 26秒1

共通400 4位 小原 60秒4

共通800 1位 川上 2分22秒8

1年1500 1位 太原 5分12秒9

3位 梶山 5分18秒8

2年1500 4位 岡崎 5分13秒3

6位 川末 5分19秒7

3年1500 2位 堀口 4分43秒5

3位 古井 4分45秒2

共通3000 4位 古井 10分18秒2

低学年100H 2位 米井 18秒8

共通110H 3位 福田 20秒2

1年4×100R 3位 56秒4

(有川、福田、橋本、角谷)

2年4×100R 2位 52秒9

(山口、山本、村岡、富永)

低学年4×100R 2位 53秒5

(山本、福田、角谷、山口)

共通4×100R 2位 48秒2

(堀口、宮崎、川邊、濱口)

共通三段跳 3位 濱口 10m58

4位 福田 10m44

★女子総合 4位

1年100 4位 久保 15秒3

2年100 1位 川崎 14秒1

3年100 6位 山本 15秒3

共通200 3位 山本 31秒8

5位 北川 32秒5

2年800 5位 草野 2分46秒8

2年800 6位 野口 2分48秒9

1年4×100R 5位 61秒4

(田島、久保、橋本、近藤)

2年4×100R 3位 58秒7

(野口、川崎、川辺、草野)

低学年4×100R 5位 61秒9

(有川紗、田島、久保、有川永)

共通4×100R 3位 59秒1

(出口、山本、北川、濱崎)

共通走幅跳 1位 川崎 4m64

共通走高跳 2位 出口 1m28

リレー登録メンバーである富永希星、有川紗梨菜、川中、小畑を含め、
名前に波線がある選手は、7月23
(土)～24日(日)に開催される県
中総体へ出場します。



駅伝を含む中総体と新人大会への
参加経費(宿泊・交通・食事等)は、
五島市の場合、補助金が支給される
ため、選手の個人負担はありません。
教員が公費出張として勤務し、必ず
引率します。

その他の大会で、島外へ行く場合
は、経費は保護者または各部の保護
者会負担となります。引率は教員ま
たはコーチあるいは保護者になり、
経費は保護者会負担となります。

五島市で予選が行われ、五島市代
表として上位大会へ進む場合は、1
回に限り、五島市から経費の一部に
補助金を受けることができます。そ
の際には、五島市スポーツ振興課へ保
護者会から補助金申請手続きが必要
です。

短歌と返歌



2年国語の授業で、短歌に返歌を送った活動の一部を紹介します。

♣テスト期間

だめだめだめと思いつつ
やっぱり見ちゃう YouTube
↑ (松谷)

♣テスト中

後悔するぞ やばいやばい
結局その日も YouTube
(村岡)

♥方程式

XやY使う俺
でも途中からZZZZZ
↑ (道脇)

♥その君

授業ごときで寝るんじゃない
オレは授業中寝たことないZZZ
(富永)

♠大会後

輪になり重ねたラケットが
涙でにじんだ写真撮影
↑ (坂本)

♠陸上大会に出て長距離で1位を目標に練習していた。同じ目標で練習していた富中メンバーおつかれさまでした。(鑑賞文 川末)

中学校の成績で合格が決まる？

福江島内の県立高校の場合、選抜試験前に中学校から高校へ送られる調査書(評定・活躍ぶり・出席状況等)が、合格の2~5割を占めています。

例えば、五島高校の前期選抜は調査書の扱いが5割なので、合格するかどうかの半分は、すでに入試と呼

ばれる学力検査前に、決まっていることになります。

つまり中学校3年間における日々の授業や諸活動への取組、小・定期・実力テスト、出席等が重要なのです。受験(検)のために特別に無理をして何かをする必要はありません。

例えば部活動と同じで、試合に勝つための特別な練習があるわけではなく、日々の練習や練習試合を大事にしていれば、自然に力が付き、結果も付いてきます。



インターネットゲームの弊害

現代はインターネットが欠かせない存在になっています。ただ、長時間の使用やゲームへの偏りが過ぎると、健康被害の危険があります。

意欲の低下、睡眠不足、居眠りや遅刻・欠席の増加、指の変形、首・肩・腕のしびれ、慢性的な頭痛、ドライアイ、視力の低下・・・。課金による浪費も出てきます。

医師によると、以下の項目の内、5項目以上に該当する場合、受診が必要な目安となるそうです。

- ・ゲームのことばかり考える
- ・止められるとイライラ、不安感
- ・参加時間が増えていく
- ・始めるとやめられなくなる
- ・ゲーム以外の楽しみがなくなる
- ・参加時間についてウソをつく
- ・無力感や不安からの逃避で使用
- ・友人や勉強の機会を失う
- ・問題があるとわかっているのにやめられない

出典：14歳からの精神医学(宮田雄吾著)

過度な依存からの脱出には、現実生活の充実、医療支援が必要です。